

# 国立台湾師範大学への 交換留学 月例報告書（9月）



## はじめに

こんにちは。

8月30日に入国してから、あっという間に1ヶ月が経ちました。

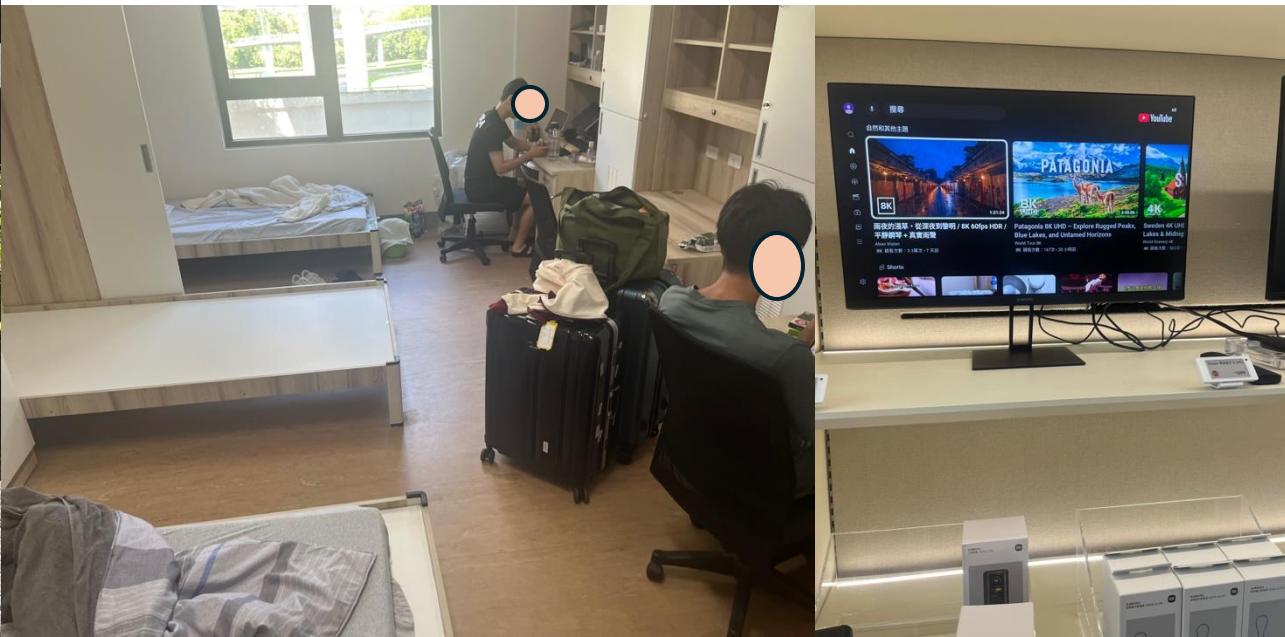
留学前は、SUACから一人で行くことに不安もありましたが、今ではストレスなく生活できています。

今回は、この1ヶ月での台湾での生活について月例報告としてまとめたいと思います。

## 寮での生活

台湾での生活の拠点は寮でメインキャンパスから少し離れた公館キャンパスにある寮で生活しています。建物はとても綺麗で快適に生活できています。僕の部屋は3人部屋で韓国人一人と日本人二人で構成されています。

寮の中では、韓国人とは英語で日本人とは日本語で主に会話をしています。適度に日本語を使いつつ、英語の練習ができる環境でストレスなく生活できます。また、部屋が2階ということもあり、階段でサクサク移動できる所も気に入っています。



## 寮での生活に必要な物

まず、寮には元々机や椅子、ベッドの土台などは元々用意されてあります。また、マットレスや枕、布団などの基本的な寝具は受付の方にお願いをすると貸してもらうことができます。これらの寝具は元々師範大学に来ていた交換留学生の方達の物なので、とてもありがとうございます。

### 自分で用意する物

- ・ シャワー関係（シャンプー、リンス、ボディシャンプーなど）
- ・ 洗濯関係（洗剤、柔軟剤、ハンガー、洗濯かごなど）
- ・ その他（スリッパ、水筒など）

これらが必要な物ですが、個人的に買って良かったものは料理器具です。キッチンは1フロアにつき、一つ用意されているので、外に出るのが大変な時は好物であるパスタを作っています！

## 学校生活

多くの授業は寮のある公館キャンパスから少し離れたメインキャンパスで行われています。移動は基本、スクールバスや公共のバス、シェアバイクを利用しています。移動時間は20分ほどなので、比較的に楽に通学できます。私は中国語の授業のほかに台湾文化の授業と英語発音の授業をとっています。これらの授業は英語で行われるため、中国語と英語をバランスよく学ぶことができます。

## MTC（語学学校）について

師範大学での授業のほかに語学学校が週2回、3時間行われます。ここでの授業は大学での授業に比べてより少人数で行われるので、より手厚く指導を受けることができます。また、追加でお金を払うことで、授業時間を増やすことができます。

## 交通

### • YOBIKE

シェアバイク（自転車）で、30分以内の移動なら無料で利用することができます。

### • MRT

台湾の地下鉄です。場所によっては地上を走っています。台北市内なら多くの場所は20元～30元（100円～150円）で移動することができます。学生証にお金をチャージして乗ることができますのでとても便利です。



## 台湾でのお得な生活

私が1ヶ月生活していく中で、見つけた少しあれどもお得な生活方法を共有していこうと思います！

### • デビットカード

台湾で生活するために、日本円を銀行で台湾ドルに両替しましたが、台湾のいくつかのお店ではクレジットカードが使えます。そこで、私が持っているデビットカードを使ってみたところ、少しだけ還元率が良かったです。

そのため、自分の銀行口座から直接引き落とされるデビットカードの利用をおすすめします。

### • 発票怪獣

台湾のお店で買い物をすると、必ずレシートがもらいます。このレシートには統一発票の番号が印刷されていて、2ヶ月に一回の宝くじに参加できる仕組みがあります。このレシートを会計時、スキャンしてスマホに保存することができます。

### • 水筒

寮や学校、駅などの場所では給水機が設置されています。そのため、水筒を持って生活すると便利です。また、タピオカ店などの飲料店ではマイボトルを持っていくと5元（25円）割引をしてくれるでお勧めです。

## 台北私立動物園

MRTの動物園駅を出て、すぐにあります。約300種類以上の動物が飼育されていて、砂漠動物区、オーストラリア動物区、温帶動物区など環境ごとに分けられていて、可愛い動物をたくさん見ることができます！ご覧の通り、この動物園にはパンダが2匹います！サービス精神豊富なのかちょうどいい感じにポーズを決めてくれました！

